



# 閉める手引き

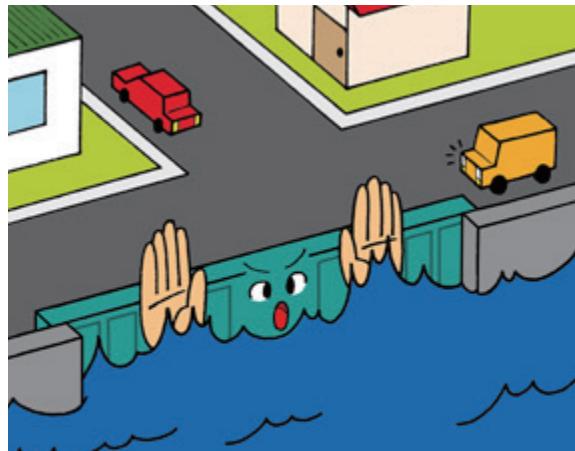
津波・高潮発生時の水門・陸閘等の操作は  
自らの安全を第一に確保して下さい。

農林水産省農村振興局  
農林水産省水産庁  
国土交通省水管理・国土保全局  
国土交通省港湾局

# 水門・陸閘等の役割



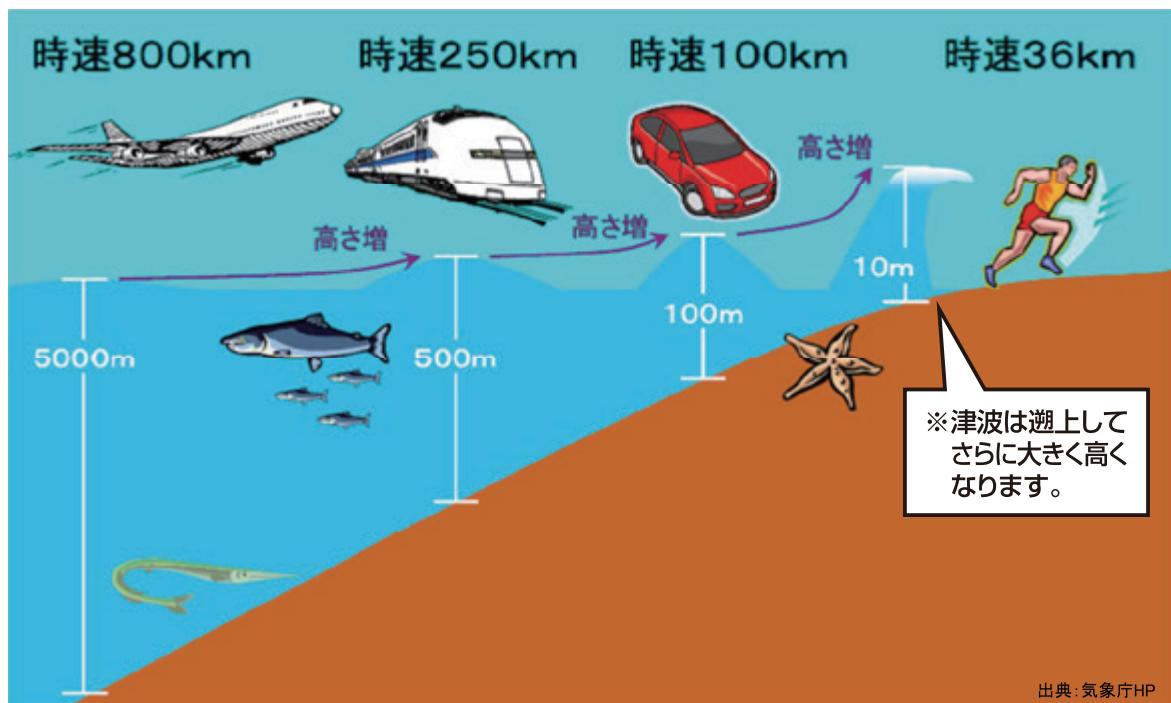
水門は海水の流入・遡上を阻止します。



陸閘は人や車両の海岸への出入り口を閉鎖し堤防の役割を果たします。

人命や財産などを浸水から守るために安全で確実な閉鎖が重要です。

## 津波の特徴



- ・津波の速度は水深が深いほど速くなります。水深が浅くなると津波の高さが高くなります。
- ・陸上でも人が走って逃げ切ることは困難です。海岸に津波が来るのを発見してから避難を始めても間に合いません。
- ・地震発生から津波が到達するまでの時間はホームページなどで公表されています。都道府県のホームページなど被害想定をご確認下さい。
- ・災害時に閉鎖に向う際には大津波警報・津波警報・津波注意報の情報を入手できるようにして下さい。

水門・陸閘等を操作する場合は、自らの安全を最優先とすることが必要です。

# 安全で確実な閉鎖のための重要なポイント

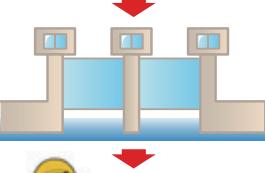
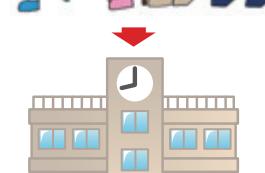
## 👉 運用マニュアルの確認をしましょう

- 委託契約は結んでいますか？
- 自身の行動が迷わないものとなっていますか？
- 自身の安全確保が最優先されるものとなっていますか？
- アクシデント発生時の対応方法が記載されていますか？
  - ・門が破損していた場合…
  - ・電源喪失により閉まらない場合…
  - ・水門・陸閘等までの移動ができない場合…等
- 退避ルールは記載されていますか？
  - ・避難勧告・避難指示が発令された場合…
  - ・避難命令や避難指示を伝達できない場合…等



## 👉 日頃からの訓練が重要です

■地震発生から避難完了までの時間、行動の確認をお願いします。

 <b>地震発生</b>	準備時間 ( ) 分	<ul style="list-style-type: none"><li>・津波情報の入手先はどこですか？_____</li><li>・操作指示者は誰ですか？_____</li><li>・訓練では実際に情報伝達をしてみましょう。</li></ul>
 <b>最初に行く水門・陸閘はどこ？</b> ( )	移動時間 ( ) 分	<ul style="list-style-type: none"><li>・操作方法は理解していますか？</li><li>・訓練では実際に操作してみましょう。</li></ul>
 <b>次に行く水門・陸閘はどこ？</b> ( )	閉鎖時間 ( ) 分 移動時間 ( ) 分	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動ルートは決めていますか？</li><li>・訓練では実際に移動ルートに沿って行動してみましょう。</li></ul>
 <b>閉鎖以外の行動は何？</b> ( )	その他作業時間 ( ) 分	<ul style="list-style-type: none"><li>※複数の水門・陸閘を閉鎖する場合は、それらにかかる時間や行動を考慮して下さい。</li><li>・閉鎖以外の作業があれば記入して下さい。 (漁船の係留、避難誘導等)</li></ul>
 <b>避難時間 ( ) 分</b>		<ul style="list-style-type: none"><li>・閉鎖操作後、安全に避難できますか？</li><li>・複数の避難路を確保できていますか？</li><li>・訓練では実際に避難行動をとってみましょう。</li></ul>
 <b>避難場所はどこ？</b> ( )	計 ( ) 分 余裕時間 ( ) 分 合計 ( ) 分 想定津波到達時間 ( ) 分	<ul style="list-style-type: none"><li>・アクシデント発生時の対応はできていますか？</li><li>・訓練で想定されるアクシデントを見つけ出し、対応等を考えましょう。</li></ul>
		<ul style="list-style-type: none"><li>・津波到達時間内に避難完了できますか？</li></ul>

- 夜間や冬期、降雨時等、様々な状況を想定して避難に必要な時間を確認しましょう。
- 避難に必要な時間を確保できない場合、運用マニュアルの内容について委託者と話し合いましょう。

# チェックリスト

津波・高潮のそれぞれの特徴を知っていますか? (事前に準備できる時間、波の高さや威力等)	(チェック欄)
地震発生から津波到達までの時間を知っていますか？	
津波情報はどこから入手しますか？	
委託契約は結んでいますか？	
運用マニュアルの内容を把握していますか？	
いつ、どのような場合に閉鎖すべきか知っていますか？	
操作・作業方法を知っていますか？	
アクシデント発生時の対応を知っていますか? (門が破損して閉まらない、電源喪失により閉まらない、指示者との連絡が取れない、現地に辿り着けない等)	
受け持ちの箇所は何箇所か知っていますか？	
津波到達までに作業を完了できますか？	
退避ルールを知っていますか？	
閉鎖以外の作業はありますか？ (漁船の係留、避難誘導等)	
日頃の訓練はされていますか？	

## ※お願い

チェックの結果、安全や確実な閉鎖に不安がある場合は、所属する組織内または委託者と話し合いましょう。

## ■問合先

農林水産省農村振興局整備部防災課 03-3502-8111(内線5511)  
農林水産省水産庁漁港漁場整備部防災漁村課 03-3502-8111(内線6903)  
国土交通省水管理・国土保全局海岸室 03-5253-8111(内線36337)  
国土交通省港湾局海岸・防災課 03-5253-8111(内線46732)